

はじめに



都市において緑は、大気を浄化し、災害を防止するなど都市の安全を担っております。また、その都市の個性となり、生活者には潤いと安らぎを与えてくれます。このように、都市にとって緑は、多岐にわたり大変重要な役割を果たしております。

当市は、美しい海と山に囲まれ豊かな自然環境のなか、固有の歴史・文化が育まれ、北東北の中核都市として発展して参りました。しかし、その一方で、都市化の進展に伴い、八戸らしい景観の変容が進み、身近な自然と潤いが減少している感が強くなっております。

このような状況を踏まえ、当市では、恵まれた自然環境を活かし、市民が真に豊かさを実感できる、ゆとりと潤いに満ちた、緑あふれる都市の実現を目指し、「八戸市緑の基本計画」を策定いたしました。この計画では、将来当市の緑のあるべき姿を明らかにするとともに、行政の取り組みに加え、市民、事業者等が主体的に参画することによって、ともに緑の保全・創出を進めていくための方策を体系的にまとめております。

今後、「みんなでそだてる」「みんなでまもる」「みんなでつなぐ」を市民共通の理念とし、緑の環境づくりが進められ、まちへの愛着と誇りが育まれていくことを願うものであります。そして、自然と人間が共生する「住んでよかった 住んでみたい 子どもたちが誇れる 魅力あるまち八戸」を築き、次世代への財産として引き継いで参ります。

結びに、計画の策定にあたり、貴重なご意見やご協力をいただきました皆様に心からお礼を申し上げますとともに、当市の緑化推進になお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年3月

八戸市長 中村寿文